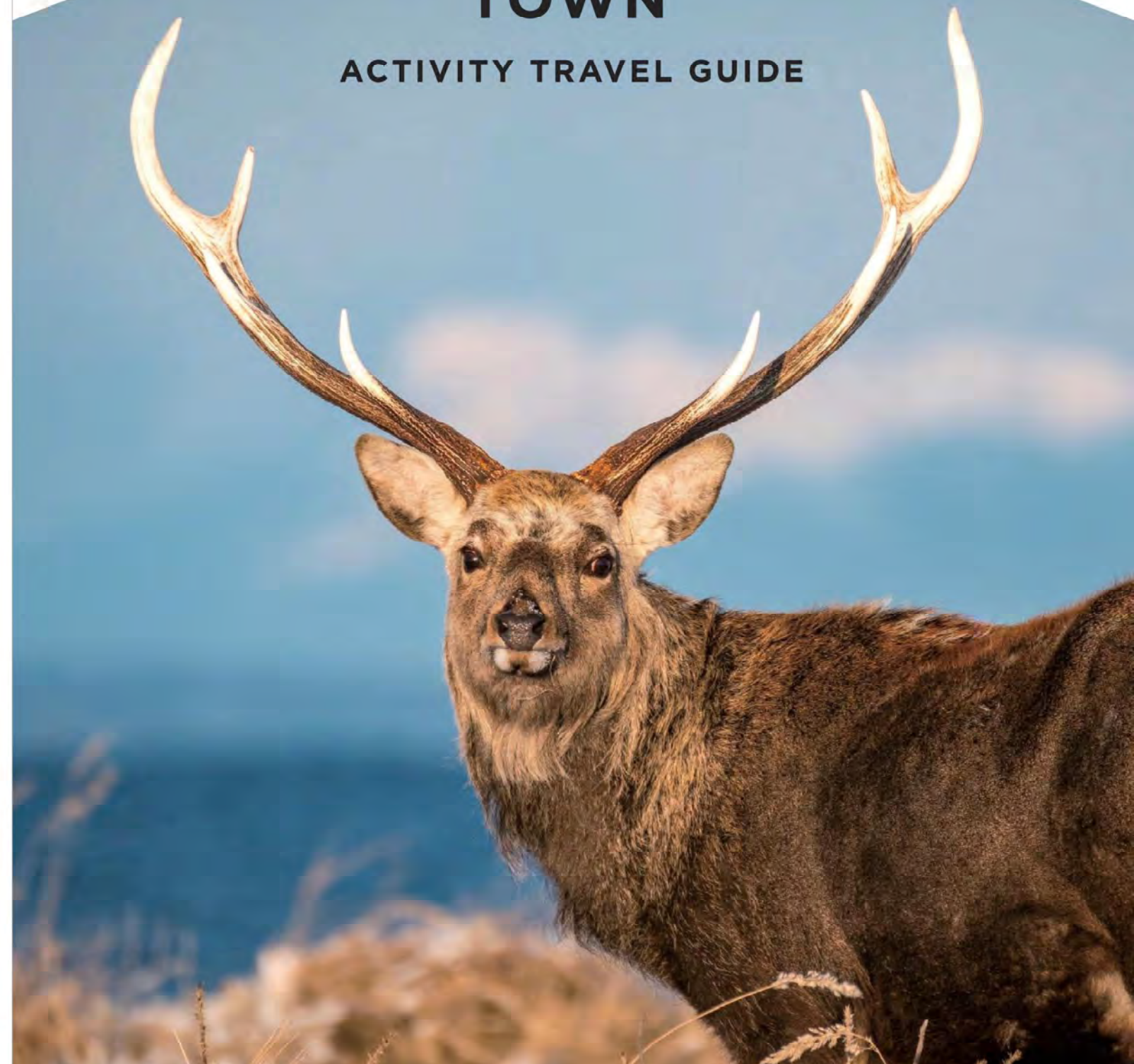




標津町体験旅行

SHIBETSU TOWN

ACTIVITY TRAVEL GUIDE



日本遺産



北海道遺産



標津町
SHIBETSU

南知床標津町観光協会

〒086-1653 北海道標津郡標津町南3条西1丁目1-6

TEL (0153) 85-7226・FAX (0153) 85-7227

標津町とは？

北海道の東、根室海峡沿岸の中部に位置する標津町。海の向こうの24キロ先には北方領土の国後島がくっきりと望める海に面した町です。西には、秘境・知床国立公園の山並み、東に原生花園、丹頂鶴や白鳥などの野鳥の宝庫である野付半島、ミルクの里の雄大な牧草地群が広がる大酪農郷など、海と緑と川の自然環境に恵まれた風光明媚な場所に標津町はあります。



INDEX

03 日本遺産「鮭の聖地」を学ぶ旅

05 「鮭の聖地」の物語

07 体験プログラム一覧

09 [体験プログラム] 漁業体験／農業体験

11 [体験プログラム] 釣り／カヌー・カヤック／その他

13 [体験プログラム] 郷土料理／学習文化／ウィンター

15 [体験プログラム] 荒天時の代替プログラム

16 標津高校の交流事業／宿泊施設

17 ランチメニュー

18 フォトギャラリー

19 体験施設マップ

21 安全対策について

22 標津町へのアクセス

日本遺産

「鮭の聖地」を学ぶ旅

1万年に及ぶ時の流れの中で、鮭に笑い、鮭に泣いた根室海峡。

「人」「自然」あらゆるものが鮭と繋がる「鮭の聖地」を体感するモデルコースをご用意しております。

1. 鮭に支えられた1万年 [古代～中世]



時代を超えて人々の往来を誘った根室海峡沿岸の鮭。鮭が遡上する河川での釣りや交通網として活用された川でのカヌー体験ができます。

〔関連プログラム〕

忠類川サーモンフィッシング

標津海の公園投げ釣り

溪流釣り

原始河川ポー川カヌー

スノーシュートレッキング

2. 幕末会津藩士が育てた産業の灯火 [近世～明治前期]



水産業の創成期・江戸時代から高品質で知られ、ブランドとなっていた鮭の逸品を作る体験。体験後には自宅に新巻鮭をお送りします。

〔関連プログラム〕

新巻鮭づくり体験

3. 鮭の物語は大地へと続く [明治中期～昭和30年代]



厳しい環境を耐えて続けた内陸開拓を支えた「食」や経済活動を支えた「酪農業」の技術の確立など、不屈の精神で厳しい自然と向き合い、原野を切り開いた開拓者の歴史を体感できます。

〔関連プログラム〕

いもちづくり体験

そば打ち体験

北方領土学習(講話)

酪農体験・酪農学習

4. いまも鮭は暮らしとともに [昭和40年代～]



鮭資源の復活を支えた食文化を楽しみながら、標津町地域HACCPPシステムによる徹底管理した加工から出荷までの体験ができます。

〔関連プログラム〕

いくらづくり体験

モデルコース
「鮭の聖地」
1泊2日

1日目

10:30 標津町到着

サーモン科学館見学

10:30～

北方領土館見学

12:10～ 昼食

13:10～ 北方領土学習(講話)

14:20～ グループ別体験型学習

カヌー体験

標津湿原自然散策

新巻鮭作り体験

いくら作り体験

17:15 各旅館・ホテル到着

2日目

9:00～ グループ別体験型学習

カヌー体験

標津湿原自然散策

新巻鮭作り体験

いくら作り体験

11:40～ 昼食

▷ 昼食後標津町を出発

※生徒100名規模の場合



「鮭の聖地」
7つのポイント

1

1万年もの歴史を
紡いできた「鮭」

大地と海とを往来する鮭は「あらゆる生命の糧」となり、この地では遥か1万年前から、豊富や食糧を求めて、絶えず人々の暮らしが続いてきました。

2

日本最大の堅穴群
「標津遺跡群」

1万年前～17世紀に至るまであらゆる時代の堅穴から「多量の鮭の骨」が見つっています。ここは毎年、秋に鮭を求め各地から人が集まる集積地でした。

3

アイヌの人々の
聖域「チャシ跡」

13世紀～18世紀にかけて、根室海峡沿岸に点在する「チャシ跡」。これは13世紀～18世紀にかけて利用されたアイヌの人々が生活をしてきた痕跡です。

4

江戸時代の和人の
「進出と衝突」

江戸時代、この地の鮭の質と量の豊さを理由に和人が進出し漁場を拓きます。当初の搾取的経営は労働力となったアイヌの人々と衝突を繰り返しました。

5

アイヌと和人が共に臨む
水産業の「まちづくり」

この地の開拓を担った会津藩士で当時の標津代官・南摩綱紀はアイヌと和人が共に開拓を臨む水産業のまちづくりを構想し「標津番屋屏風」に想いを込めました。

6

鮭資源の枯渇は
「多彩な水産品」をもたらす

明治時代半ば以降、天然魚に頼った鮭漁は次第に資源が枯渇していきます。「鮭」以外で生計を立てるべく新たな産業の確立が求められました。

7

酪農を定着させた
「副業漁師」

冷涼で作物が育ちにくいこの地の開拓を成功させたのは、漁業者が副業として定着させていた「畜産農業」の技術でした。鮭資源の枯渇に苦しんだ漁業者は「半農半漁」を実践していたのです。

鮭の聖地の物語

根室海峡一万年の道程



北海道最東の海、根室海峡。この地では遥か一万年の昔から、絶えず人々の暮らしが続いてきました。その支えとなったのは、大地と海とを往来し、あらゆる生命の糧となった鮭です。毎年秋に繰り返される鮭の遡上という自然の摂理の下、当地では人と自然、文化と文化の共生と衝突が起こり、数々の物語と共に、海路、陸路、鉄路、道路という、根室海峡に続く「道」が生まれます。鮭に泣いた根室海峡沿岸。ここはいまも、人と自然、あらゆるものが鮭とつながる「鮭の聖地」です。



■ 野付半島は日本の東門だった

北海道最東端、眼前に国後島を望む根室海峡。その沿岸中央部に特異な形の半島が突き出ています。全長28kmに及ぶ日本最大の砂嘴「野付半島」です。この半島は縄文時代から江戸時代に至るまで、国後島への渡海拠点となり、その先の千島列島を通じ、世界とつながる「道」の役目を担っていました。時代を超え人々の往来を誘ったのは、根室海峡沿岸の山川海の恵みであり、その最大の産物は、当地のあらゆる生命体を支えた鮭でした。野付から北へ約10kmの場所を流れるポー川の流域に、日本最大の竪穴群「標津遺跡群」が残されています。この遺跡では、一万年前から17世紀に至るまで、あらゆる

時代の竪穴から多量の鮭の骨が見つかります。この遺跡群は、毎年秋、鮭を求め各地から集まる人々の「道」の集積地にあたり、自然と人の長い共生の歴史をいまに伝えています。標津遺跡群に集まった人々の道程は、根室海峡沿岸に残るチャン跡の存在から推測できます。チャン跡とは13～18世紀にかけて利用されたアイヌの遺跡です。時代と共に様々な役目を担いましたが、本質はコタン(村)共有の神聖な場所としての役割にありました。チャン跡周辺には同時代のコタンが必ず存在するだけでなく、古代の竪穴住居跡も確認できます。そこが暮らしの拠点として、長きに渡り利用され続けたことがわかるのです。根室海峡沿岸のチャン跡の特徴は、河川河口付近で海に面してチャンが築かれていることで

す。この地域では河口を湊とし、古くから海を「道」とする交通網を発達させてきたのです。

■ 会津藩士が描いた未来地図

江戸時代、根室海峡沿岸に進出した和人は、当地の鮭の質・量の豊かさに驚き、ここに鮭漁の漁場を拓きます。しかし当初の搾取的経営は、労働力となったアイヌの反感を買い、クナシリ・メナシの戦いと呼ばれる、幕府をも巻き込む騒動に発展したこともありました。同じ頃、千島列島では、ラッコの毛皮を求めロシア人が南下し、当地に進出した和人と衝突が繰り返されます。この時代、北海道最東の海へとつながる「道」は全国、そして世界とつながりましたが、同時にアイ

ヌ、和人、ロシア人の三つ巴の衝突と交流が起きたのです。野付にある會旗を掲げた墓石は、日本東門の国境整備と開拓を担った「会津藩士の墓」です。当時の標津代官・南摩綱紀(なんま・つなりの)は、文化の異なるアイヌと和人が共に開拓に臨む、水産業のまちづくりを構想し、その思いを「標津番屋屏風」に込めます。当時鮭は高級魚で、中でも当地の鮭は江戸時代のブランドの一つとなっていました。「加賀家文書」には徳川将軍家にも献上されたことが記されています。南摩はこの高品質の鮭を基盤に当地にまちの礎を築きました。明治11年、北海道開拓使が西別川河口に「別海缶詰所」を開設します。工場はやがて民営化し、国後島を含む海峡沿岸に続々と増設され、鮭缶詰はヨーロッパやオースト

リアなど世界市場に輸出されます。北海道最東の海から続く船の「道」は世界に延び、根室海峡沿岸一帯のまちは大きく隆盛したのです。

■ 海からつながる大地

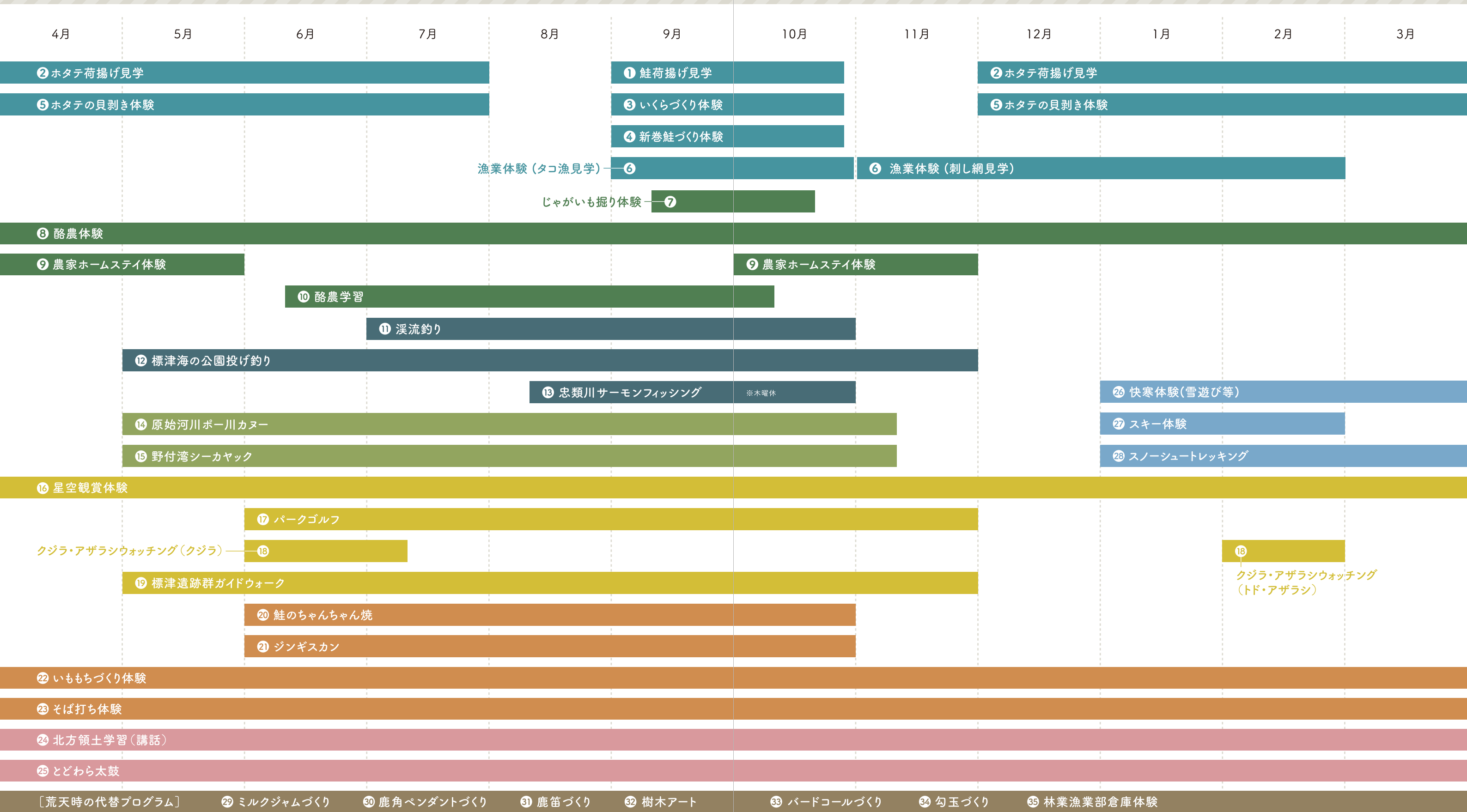
しかし明治時代半ば以降、天然魚に頼った鮭漁は次第に資源が枯渇し、鮭漁を補う新たな産業の確立が求められていました。根室の昆布や野付湾のホッカイシマエビなど、根室海峡でいまもみられる多彩な水産物は、鮭資源の減少に直面した漁業者が、ここで生きるために選んだ漁の姿です。また野付で目にする「海辺の牛舎跡」は漁業者が副業として畜産農業を行った、半農半漁の暮らしの名残です。大正末期以降、根釧台

地内陸部に多くの開拓者が移住し始めました。しかし冷涼な当地の気候は農業の発展を阻み、開拓者は多大な苦勞を強いられました。根釧台地の開拓を成功させたのは、漁業者が副業として定着させていた畜産農業でした。昭和30年以降、根釧台地の農業は、北海道や国の農業施策と、開拓者の不屈の精神をてこに、酪農への大転換を図り、ついに広大な原野開拓に成功します。根室海峡沿岸地域で海から大地へと展開した先人達の「道」は、根釧台地の内陸交通遺産としていまに残されています。

日本遺産
鮭の聖地の物語
www.heritage-of-salmon.com



ACTIVITY PROGRAM 体験プログラム



釣り



1万年もの間、人々の往来を担った鮭の中心地で、釣りを体験するプログラムです。食料を確保する難しさだけでなく、周囲に広がる広大な景色と自然環境についても学ぶことができるプログラムです。



＼体験した人の声／
太自然に囲まれた緑の中でガイドさんが丁寧に教えていただき、たくさんの魚が釣れていい体験になりました。

11 溪流釣り

ガイドによる指導のもと、川の上流での溪流釣りを体験します。魚の生態やそれを狙う野生動物などの自然環境の大切さを学ぶ機会となります。

- ☑ 濡れてもいい服装 👤 20人
- ☑ タオル ▶ 忠類川支流
- ⌚ 3時間 ① ガイド協会



12 標津海の公園投げ釣り

海の公園釣突堤での波止場釣りを体験。国後島を望む標津前浜の豊かな海で魚の生態や自然環境の保全を学ぶ機会となります。

- ☑ 濡れてもいい服装 👤 30人
- ☑ タオル 📍 海の公園「釣り突堤」
- ⌚ 3時間 ▶ ガイド協会

13 忠類川サーモンフィッシング

世界遺産に登録された知床半島の付け根に位置する忠類川は、国内で初めてサーモンフィッシングが可能になった川。サーモンフィッシングの礎が築かれた重要なフィールドで「聖地」と呼ばれています。インストラクターによる指導の中で、鮭の遡上などの生態やそれを狙うヒグマなど自然環境の保全の理念を、体験を通して学ぶことができます。



- 釣種調査という形で行われており、事前に申し込みが必要です。
- 忠類川サケ・マス有効利用調査探捕従事者として登録されます。
- ウエイター、釣り道具、エサはレンタル可能です。(ルアー代金は別途)

- ☑ 濡れてもいい服装 ⌚ 5時間 📍 忠類川
- ☑ タオル 👤 20人 ▶ ガイド協会

その他

16 星空観賞

夕食後に野付半島の第一駐車場で星空を観察します。

- ☑ あたたかい服装 👤 30人
- ☑ 特になし 📍 野付駐車場
- ⌚ 2時間 ▶ ガイド協会

17 パークゴルフ

地域では誰でも出来るスポーツとして親しまれています。

- ☑ 動きやすい服装、運動靴 👤 40人
- ☑ 特になし 📍 標津町字川北
- ⌚ 1.5時間 ▶ パークゴルフ協会



18 クジラ・アザラシウォッチング

船に乗り根室海峡に向かいます。クジラやアザラシなど見ることができます。

- ☑ 温かい服装、汚れてもいい服装 👤 5人以上～12人 ⌚ 4人以下の場合は料金別途協議
- ☑ 酔い止め ※必要な方 📍 標津港 現金対応のみ
- ⌚ 3時間 ▶ 林漁業部

19 標津遺跡群ガイドウォーク

標津湿原の木道を歩く自然観察。ガイドによる動植物、野鳥の解説、体験を通して生態系や自然環境の保全についても学ぶ機会となります。

- ☑ 動きやすい服装、運動靴 👤 50人
- ☑ 特になし 📍 ポー川自然史跡公園
- ⌚ 2.5時間 ▶ ガイド協会



カヌー・カヤック



交通網として活用された河川や海での水上での体験ができます。歴史と環境保全はもちろん水場の安全確保についても学ぶことができるプログラムです。

14 原始河川ポー川カヌー

カヌーに乗って森を進み、ガイドとカヌーを漕ぎながら動物や植物の生態についても学ぶ機会となります。

- ☑ 濡れてもいい服装 👤 20人
- ☑ タオル、着替え 📍 ポー川
- ⌚ 2時間 ▶ ガイド協会



＼体験した人の声／
ガイドの方が親しみやすく、体験中のお話も楽しかったです。誰もいない蛇行の川の静寂カヌーをゆっくりまで楽しむことができて、大満足でした。



15 野付湾シーカヤック

日本最大の砂嘴である野付半島でのシーカヤック体験。対照的なナラワラ風景の中、野鳥観察体験を通して自然環境の保全、動植物の生態についても学ぶ機会となります。

- ☑ 汚れてもいい服装 👤 10人
- ☑ 特になし 📍 野付湾
- ⌚ 3時間 ▶ ガイド協会



＼体験した人の声／
この公園には、海の景色や原始的景観、くぼんだまの堅穴住居跡が残っている史跡などがあり、とても勉強になりました。

郷土料理

極寒の厳しい冬がある北海道の地を支えた食文化や技術を体感しながら、郷土料理を堪能できるプログラムをご用意しております。



＼体験した人の声/
杵や臼を使って作るのが新鮮でした。家では体験できない事ができて楽しかったです。



20 鮭のちゃんちゃん焼

三枚におろした鮭と野菜鉄板で焼き特製味噌だれで和えた豪快な郷土料理。鮭のまち標津を食で体験します。

- ☑️ 汚れてもいい服装 👤 120人
- ☐ 特になし 📍 標津番屋
- ⌚ 2時間 🏠 食部会

21 ジンギスカン

北海道名物のジンギスカンは、ラム肉と野菜のバーベキュー。郷土料理を味わいながら、鉄板を囲み仲間との交流を深める機会となります。

- ☑️ 汚れてもいい服装 👤 120人
- ☐ 特になし 📍 標津番屋
- ⌚ 3時間 🏠 食部会

22 いもちづくり体験

北海道特産のじゃがいもを使い芋餅を作ります。班毎で作ることで、協調性を養い五感を活性化して交流を深める機会となります。

- ☑️ 汚れてもいい服装 📍 あすばる
- ☐ 特になし 🏠 ガイド協会
- ⌚ 3時間 📍 昼食兼は +1時間、1,000円
- 👤 40人



23 そば打ち体験

ガイドとそばを粉から作り料理します。五感を活性化し喜びと達成感を実感出来ます。

- ☑️ 汚れてもいい服装 📍 あすばる
- ☐ 特になし 🏠 ガイド協会
- ⌚ 3時間 📍 昼食込み
- 👤 20人



24 とどわら太鼓見学

標津町の郷土芸能とどわら太鼓。大自然を彷彿させる迫力のある演舞を鑑賞。実際に体験でき、感性を高めリズム感と協調性を養います。

- ☑️ 動きやすい服装 👤 20人
- ☐ 特になし 📍 鮭番屋
- ⌚ 2時間 🏠 とどわら太鼓保存会



学習文化

根室海峡に面して生活してきた標津町に根付く文化や歴史を学ぶことができるプログラムをご用意しております。



＼体験した人の声/
普段、聞くことができない元島民の方の生のお話を聞いて、大変貴重な体験でした。

25 北方領土学習（講話）

元島民による引き揚げ当日などの講話から、現在の現地交流や返還運動などについて詳しく学ぶ機会となります。

- ☑️ 特になし 👤 10~200人 ⌚ ガイド1名
- ☐ 筆記用具等 📍 あすばる他 あたり料金
- ⌚ 1時間 🏠 元島民等

ウィンター

真冬はマイナス15度にも及ぶほどの気候だからこそ体感できる冬のアクティビティをご用意しております。



＼体験した人の声/
雪を見るのは初体験でした。すごく美しく、人生初めて雪だるまを作りとても楽しい体験でした。

26 快寒体験（雪遊び等）

雪合戦やかまくら、イグルー作りなどを行います。

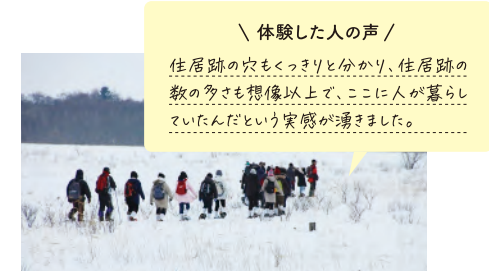
- ☑️ あたたかい服装 👤 40人 ⌚ 状況により
- ☐ 特になし 📍 標津町内 内容調整
- ⌚ 2~3時間 🏠 ガイド協会



27 スキー体験

インストラクターの指導のもとスキーを体験します。雪国ならではの体験に喜びと達成感を実感できます。

- ☑️ スキーウェアか 👤 40人
- ☐ 防寒着上下、手袋、帽子等 📍 金山スキー場
- ☐ 特になし 🏠 スキー協会
- ⌚ 3時間



＼体験した人の声/
住居跡の穴もくっきりと分かり、住居跡の数の多さも想像以上で、ここに人が暮らしていたんだという実感が湧きました。

28 スノーシュートレッキング

ポー川史跡自然公園内をスノーシューで散策。野鳥散策のほか縄文遺跡の竪穴式住居跡やアイヌ文化についても学ぶ機会となります。

- ☑️ 防寒着上下、手袋、 👤 30人
- ☐ スノーブーツか長靴 📍 ポー川自然史跡公園
- ☐ 特になし 🏠 ガイド協会
- ⌚ 3時間 ⌚ レンタル+500円

荒天時の代替プログラム

雨天時など通常のメニューが開催できなかった場合に、代替可能なプログラムをご用意しております。 ※実施場所は当日の施設の空き状況により調整となります



29 ミルクジャムづくり体験

酪農地帯の地元産牛乳を使いジャムを班毎で作ることで、協調性を養い五感を活性化して交流を深める機会となります。

👔 汚れてもいい服装 📦 特になし



30 鹿角ペンダントづくり体験

鹿角を使用して、ペンダントを作ります。出来たものは持ち帰り可能です。

👔 汚れてもいい服装 📦 特になし



31 鹿笛づくり体験

鹿角を使用して、笛を作ります。出来たものは持ち帰り可能です。

👔 汚れてもいい服装 📦 特になし

32 樹木アート体験

川原や海岸に漂着した流木を材料として、思い思いの作品を作ります。自分の中の豊かな感性と向き合う機会となります。

👔 汚れてもいい服装 📦 特になし

33 バードコールづくり体験

バードコールを作ります。出来たものは持ち帰り可能です。

👔 汚れてもいい服装 📦 特になし

34 勾玉づくり体験

勾玉を作ります。出来たものは持ち帰り可能です。

👔 汚れてもいい服装 📦 特になし

35 林漁業部倉庫体験

なつ石づくりなど、ものづくり体験などが行えます。

👔 汚れてもいい服装 ① 現金対応のみ 📦 特になし

標津高校の交流事業

■ ユネスコスクール 北海道標津高等学校
北海道標津高等学校(生徒数122名)は、2018年7月にユネスコスクールとして加盟登録されました。小規模な学校ですが、周囲に広がる大自然を生かしたユネスコ活動に取り組んでいます。また、環境活動や防災減災活動の活動を通して町との繋がりを大切にしたユネスコ活動を推進する高等学校です。同校は、オホーツク海根室海峡に面し、豊富な漁業資源に恵まれ、雄大な自然が広がる知床連山の麓に広がり、野付半島を有する“海山川大平原が学びの場”となる標津町に位置しています。同校では、探究学習として野付半島をフィールドとした歴史や自然

の学習、海洋ゴミの回収を通して海洋保全活動を毎年実施しています。また、野付半島から高校までの約23kmを歩く強歩遠足では、ゴミ拾いを行い環境活動に積極的に取り組んでいます。日本遺産に登録されたポー川史跡自然公園では、地域の歴史を理解するためアヌ文化について学習しています。さらに同校生徒会では、生徒が中心となり町内の海の公園で環境活動としてゴミゼロ運動を企画、生徒会が中心となったゴミ拾いを行いSDGsの目標達成に向けて活動を行っています。また、防災減災活動では、町役場と協力した活動を実施しています。特に標津町の自然災害(主に水害)を想定した標津町

版オリジナルHUG(避難所運営ゲーム)を作り、町民へ地域防災を呼び掛け、防災の輪を広げています。

交流事業

標津高等学校では、生徒会(ユネスコ局)との交流や部活動との交流、授業を通しての交流など様々な場面で積極的に学校間や生徒間の交流事業を行っています。ユネスコスクールとしても学校間交流を行っていきたくと考えておりますのでよろしく申し上げます。

交流実績

2019年 千葉県立大原高等学校



千葉県立大原高等学校との交流事業

宿泊施設

ホテル川畑
〒086-1653
北海道標津郡標津町南3条西1丁目1-3
☎ 0153-82-2006

ホテル楠
〒086-1658
北海道標津郡標津町南8条西1丁目4-1
☎ 0153-82-3411

船長の家
〒086-1658
北海道標津郡標津町南8条東1丁目1-7
☎ 0153-82-3051

しばた旅館
〒086-1656
北海道標津郡標津町南6条西2丁目1-4
☎ 0153-82-2097

なりた旅館
〒086-1657
北海道標津郡標津町南7条西1丁目1-15
☎ 0153-82-1500

よしだ旅館
〒086-1657
北海道標津郡標津町南7条西1丁目1-9
☎ 0153-82-1500

ホテルワカマツ
〒086-1653
北海道標津郡標津町南3条東1丁目1-20
☎ 0153-82-2153

万月堂
〒086-1733
北海道標津郡標津町字崎無異 180
☎ 0153-84-2302

モシリバ
〒086-1733
北海道標津郡標津町字崎無異 10-6
☎ 0153-84-2150

グリーングラス
〒086-1451
北海道標津郡標津町字川北 1470-6
☎ 0153-84-2150

ピーナッツギャラリー
〒086-1451
北海道標津郡標津町字川北南 6 線東1-20
☎ 0153-85-2868

宿泊施設の受入可能人数や詳細については、お問い合わせください。

LUNCH MENU

ランチメニュー

地元産の海鮮食材をふんだんに使ったメニューを中心に
お弁当やバーベキューなどをご用意しております



弁当

ホタテカレー

ホタテ入りのカレーライス [お茶付き]



弁当

四角い太陽弁当

標津町の地場食材を中心にした
標津流の幕の内弁当 [お茶付き]



弁当

鮭漬け丼

活〆鮭の漬け、イクラを
盛り付けした弁当 [味噌汁付き]



弁当

鮭カツ丼

鮭バージョンでのカツ丼 [味噌汁付き]

弁当

しべつ鮭三代漬け丼

活〆鮭の漬け、ホタテ漬け、イクラに
鮭節を盛った弁当 [味噌汁付き]

弁当

鮭親子丼

活〆鮭の漬け、イクラを盛り付けした
弁当 [味噌汁付き]

弁当

海鮮丼

いくら、ウニ、タラバガニを盛った
海鮮弁当 [味噌汁付き]

バーベキュー

ジンギスカン

ジンギスカン、白飯、味噌汁
※最大120名

バーベキュー

ちゃんちゃん焼き

活〆鮭の漬け、イクラを
盛り付けした弁当
※最大120名

バーベキュー

ちゃんちゃん焼き ジンギスカンセット

活〆鮭の漬け、ホタテ漬け、
イクラに鮭節を盛った弁当
※最大120名

オプションメニュー

いくら醤油漬け

弁当 弁当 追加できます

ホタテ刺身

弁当 弁当 追加できます

お茶

弁当 追加できます

PHOTO GALLERY

標津フォトギャラリー



写真提供：標津高校教諭 柳樂航平



体験施設など

- A** 標津町役場
〒086-1632
北海道標津郡標津町北2条西1丁目
☎0153-82-2131
- B** 標津町国民健康保険標津病院
〒086-1631
北海道標津郡標津町北1条西5丁目
☎0153-82-2111
- C** 標津サーモン科学館
〒086-1631
北海道標津郡標津町北1条西6丁目
☎0153-82-1141
- D** 標津町生涯学習センター あすばる
〒086-1655
標津町南1条西5丁目
☎0153-82-2900
- E** 標津町文化ホール
〒086-1651
標津町南1条西2丁目
- F** 北方領土館
〒0086-1632
標津町北2条東1丁目
☎0153-82-2422
- G** 標津番屋(海の公園)
〒086-1631
北海道標津郡標津町北1条東1丁目
☎0153-82-3211
- H** しべつ「海の公園」キャンプ場
〒086-1653
北海道標津郡標津町南3条東1丁目
☎0153-82-2265
- I** ポー川自然史跡公園
〒086-1601
北海道標津郡標津町字伊茶仁2784
☎0153-82-3674

安全対策について

安全の指導上の留意点

■ 共通事項

①体験場所の状況・気象状況を確認し、実施の判断をします。②参加者の健康状態を確認し参加の適否を確認します。③体験に適した服装を確認し、必要な用具・持ち物・服装等については事前に準備するよう連絡します。④体験の用具(雨具・防虫スプレー・防水用具等)は受入側で準備します。⑤応急セット(消毒液・止血帯・ガーゼ他)に加え、抗菌マスク、除菌水を準備します。⑥熱中症及び凍傷対策の飲料水やホッカイロを準備します。⑦体験前に準備運動を行い、その後使用する器具の取扱方法及び、体験中の注意事項について説明します。⑧貴重品は各自の責任で管理してください。⑨動植物の採取禁止の場所は事前に説明します。⑩食物や動植物に対するアレルギーのある方は事前にお知らせください。⑪気象状況(大雨・強風等)又は、やむを得ない事情(ヒグマ・スズメバチ・他の対策)により体験を中止又は変更する場合があります。⑫プログラム実施場所までは各自で移動してください(団体ツアーを除く)。プログラム実施場所が集合場所となる場合があります。交通事故には十分注意してください。

■ 農業体験／漁業体験／釣り体験

①畑や周辺の状況を事前に確認し安全を確保します。②農機具の安全上の事前確認や器具の除菌、手洗いの励行等を行います。③軍手、タオル等必要な道具は用意します。④家畜に接するときの注意や家畜伝染病の対策を行います。⑤水上での体験は必ず救命胴衣を着

用します。⑥強風時や雷雨時は速やかにプログラムを中止し、屋内や陸上のプログラムに変更します。⑦釣り針・ナイフ・他道具によるけがの防止の安全指導を行います。

■ 自然・アウトドア体験／海釣り・溪流釣り・サーモンフィッシング体験

①プログラム実施には、北海道知事認定アウトドアガイド有資格者の指導で実施します。②水上でのプログラムは必ず救命胴衣を着用します。③立入り禁止、入林禁止区域については事前に説明します。④強風時や雷雨時はプログラムを中止し、屋内のプログラムに変更します。⑤釣り用具、及び餌は事前の申込みに対し用意します。⑥疑似餌(ルアー)又は特殊な用具については体験者の負担となる場合があります。⑦うるし、その他の動植物に対するアレルギーのある方は事前にお知らせください。

■ いくらづくり・新巻づくり／いももちづくり・ミルクジャム・郷土料理体験

①包丁やハサミ等の道具は、最初に使い方の安全対策を説明します。②使用する道具や食器は消毒、除菌された道具を使用します。③調理用キャップ、前掛け等を用意します。④火気の取り扱いの注意事項を説明します。⑤そば、卵、その他の食物アレルギーのある方は、事前に申し出願います。

■ ウィンタープログラム

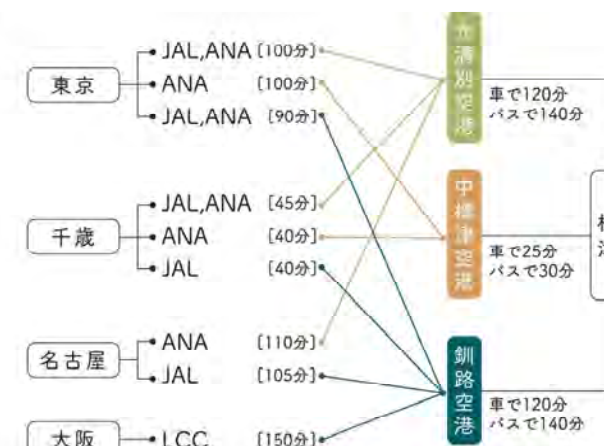
①防寒対策の長靴、手袋、カイロ等の備品を用意します。

新型コロナウイルス感染症における受入のガイドライン策定済み

緊急連絡体制



■ 標津町へのアクセス



■ 標津町観光施設案内

標津サーモン科学館	2月～11月(9:30～17:00)	☎0153-82-1141
ポー川史跡自然公園	4月29日～11月23日(9:30～16:30)	☎0153-82-3674
金山スキー場	1月上旬～2月下旬	☎0153-85-2172
北方領土館	通年(9:00～16:00)	☎0153-82-2422
海の公園キャンプ場	4月29日～10月31日 レンタサイクルあり	☎0153-82-2265
野付半島	トドラのレストハウスにトラクターバスあり	☎0153-82-1270

■ お役立ち機関情報

阿寒バス(標津)	☎0153-82-2155
JR釧路駅	☎0154-24-3176
日東ハイヤー(標津)	☎0153-82-4001
標津病院	☎0153-82-2111
警察署	☎0153-82-2151
標津消防署	☎0153-82-2319
標津漁業協同組合	☎0153-82-2141
標津町農業協同組合	☎0153-85-2121

写真提供: 標津高校教諭 柳樂航平